

令和5年度 ポータブル発電機操作研修会に参加しました

令和5年6月8日

仙台市若林障害者福祉センター

去る令和5年5月25日（木）に仙台市若林障害者福祉センターにて、災害時において電源を確保するためのポータブル発電機操作研修会が開催されました。

研修会には、仙台市障害者総合支援センター並びに各区役所職員が15名参加され、当センターからは、3名の職員が参加致しました。

研修会では、ポータブル発電機の操作に関する基礎知識や注意事項などを確認し、各自でポータブル発電機の始動・通電・停止が行えるよう操作訓練が行われました。

ポータブル発電機の扱いに慣れていないということもあり、操作手順に戸惑ったり、始動グリップを強く勢いよく引くコツがつかめず、始動に苦戦していましたが、徐々に円滑に操作できるようになり、ポータブル発電機の操作に関して習熟できる良い機会となりました。

今後も防災にかかる様々な訓練に積極的に参加していくとともに、当センターでも災害訓練を継続的に実施し、各関係機関との連携を密にしながら、地域防災力の強化に努めてまいります。

